

AUTO MESSENGER 見守って守るよ れんら君 セットアップシート V1.3

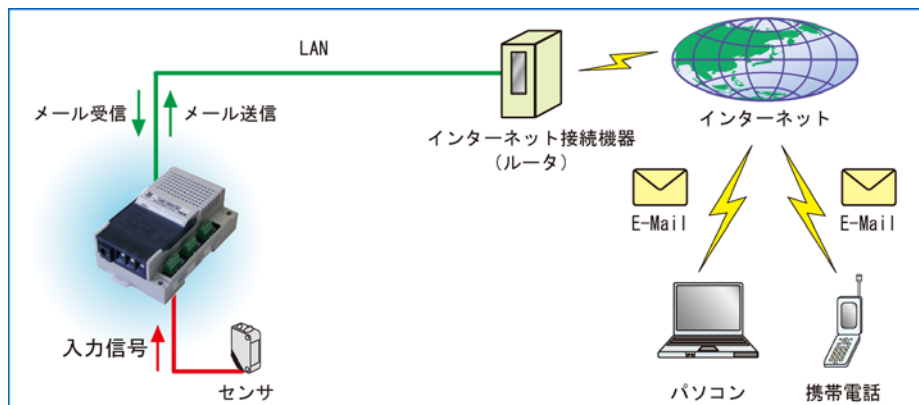
EUNCRP07AE-806C

このたびは、れんら君をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのセットアップシートをお読みください。お読みになった後は大切に保管してください。

れんら君型式
UNC-RP07AE : ACアダプタ付き標準タイプ

大切なものを24時間モニタリングする「れんら君」。設備のメンテナンス時期や異常をいつでもどこでも保守担当者の携帯電話やパソコンに自動通報し、迅速、確実な処理のお手伝いをします。

れんら君運用例



れんら君は LAN を経由して自動通報する簡易情報端末です。既存設備の大幅変更や大掛かりなシステム導入は必要ありません。インターネットに接続できる LAN と異常を知らせる警報機をれんら君に接続してください。簡単に自動通報システムが構築できます。あらかじめ登録された異常内容を設定したアドレスに E-mail で自動通報します。

梱包物 一覧

箱の中に入っているものをご確認ください。方が、不足しているものがございましたら、お買い求めの販売代理店にご連絡ください。

<input type="checkbox"/>		れんら君 本体	1台
<input type="checkbox"/>		ACアダプタ	1個
<input type="checkbox"/>		L字ブラケット (チョコ停ウォッチャー固定取付金具)	1個
<input type="checkbox"/>		M4 ビス	2個
<input type="checkbox"/>		ケーブル3m (チョコ停ウォッチャーとの接続用)	1本
<input type="checkbox"/>		接続方法別添資料を参照ください。	
<input type="checkbox"/>		チョコ停ウォッチャー+れんら君接続例 (別添資料)	1枚
<input checked="" type="checkbox"/>		れんら君セットアップシート (本紙)	1枚

れんら君を使用するために!

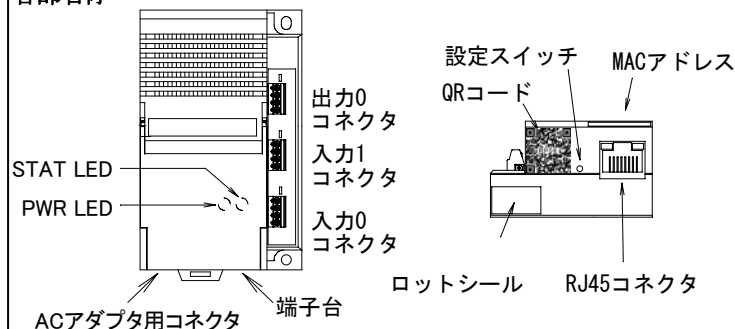
本製品のメール機能を使用するためには、

- ・インターネット接続環境
- ・ルーター (インターネット接続機器)
- ・れんら君のメール送受信用のメールアドレス

が必要です。
(最近のインターネット接続モデムはルーターが内蔵されているものもあります。)ユーザーでご用意ください。
メールアドレスについてはパソコンで新規に取得するものを使うかもしくは元々使っているアカウントでも使用可能です。
本セットアップシートは、れんら君ご利用にあたっての要点をまとめたものです。このセットアップシートに従って設定していただくことで、れんら君のメール送信機能をご利用できます。
また、コマンドメールの受信機能等れんら君の機能詳細や仕様は、Web ページに掲載されているマニュアルをご覧ください。
http://www.nke.co.jp/product/n_index.html



各部名称

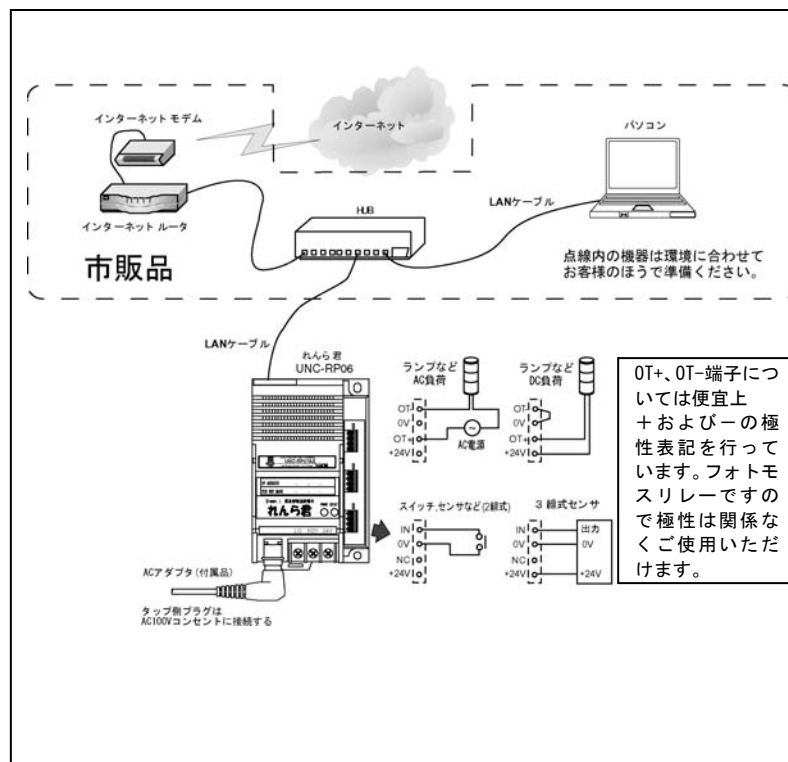


STAT LED : 通常は緑点灯しています。メール送受信時や設定書き込み中は点滅します。電源断やエラー時は消灯します。
PWR LED : 通常は緑点灯しています。起動中は赤点灯します。異常時は赤点灯や点滅または橙点灯や点滅が起ります。電源断時は消灯します。

セットアップ中にエラーが出たときは一度電源を切り再投入してください。

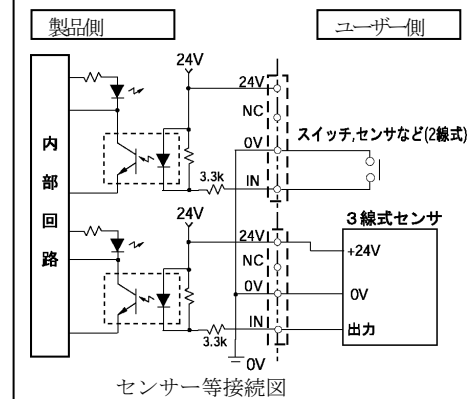
[1] れんら君の接続

1. れんら君に図のように電源やセンサーを接続します。



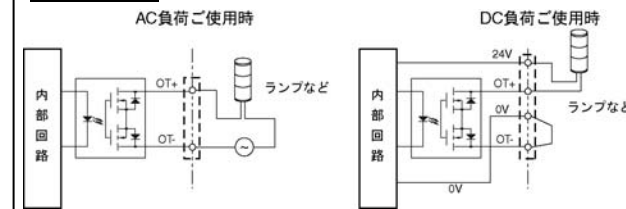
使用周囲温度	0°C~+55°C
電源電圧	DC24V±15% (安定化電源)
消費電力	2.2W
Ethernet規格	Ethernet: Version 2.0 / IEEE 802.3準拠
データ転送速度	10Mbps/100Mbps自動認識

入力部接続例



センサーは残電圧が6V以下のものをご使用ください。IN端子を0Vと短絡または5mA以上電流が流れれば入力を検知します。

出力部接続例

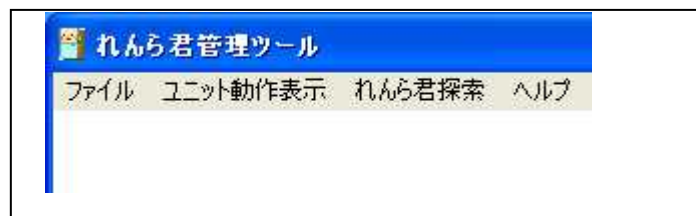


出力負荷容量はAC、DC共に100mA、30V以下になります。因幡電機製チョコ停ウォッチャー (型式 IB-ECT001) との接続例は別添資料を参照ください。

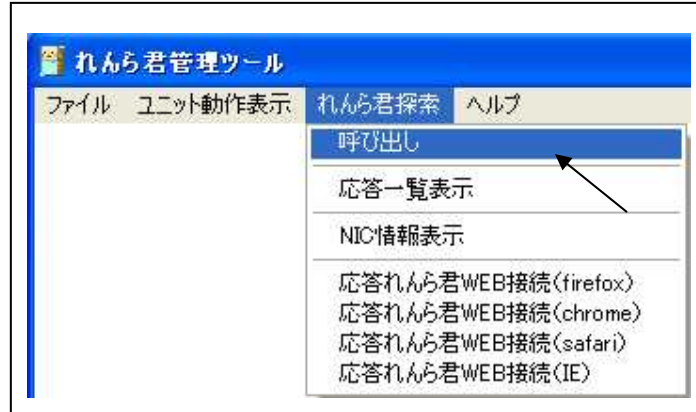
[2] れんら君を検出する

注意 弊社ホームページから最新バージョンの設定アプリを無料でダウンロード頂けますので、以下のURLからバージョンをご確認いただき、最新のもの (renrakun.exe) をダウンロードして下さい。
(ダウンロードはこちらから→ http://www.nke.co.jp/product/n_index.html)

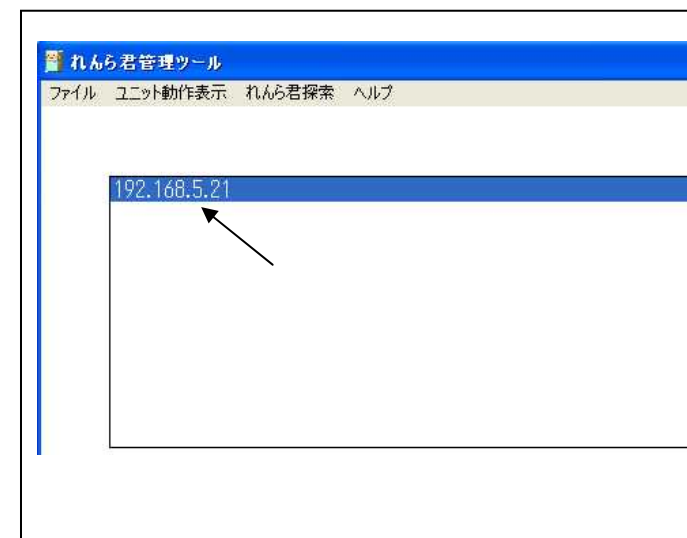
1. アプリケーションソフト「renrakun.exe」を起動します。



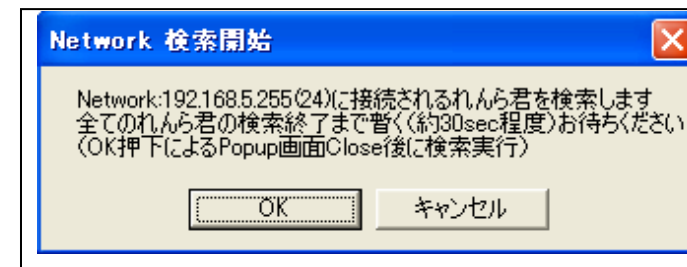
2. ツールバーの「れんら君探索」をクリックし、「呼び出し」をクリックします。



3. パソコンの IP アドレスが表示されますのでダブルクリックします。表示される数字 (IP アドレス) は環境によって異なります。



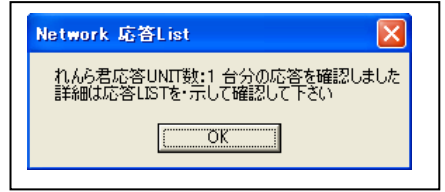
4. 「Network 検索開始ボックス」が表示されますので「OK」ボタンを押し検索を開始します。



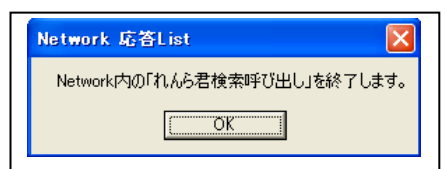
②
5. 検索開始ボタンを押すと画面上に進捗バーが出てきます。



約 15 秒ほどしてれんら君を検出すれば次のボックスが出てきます。



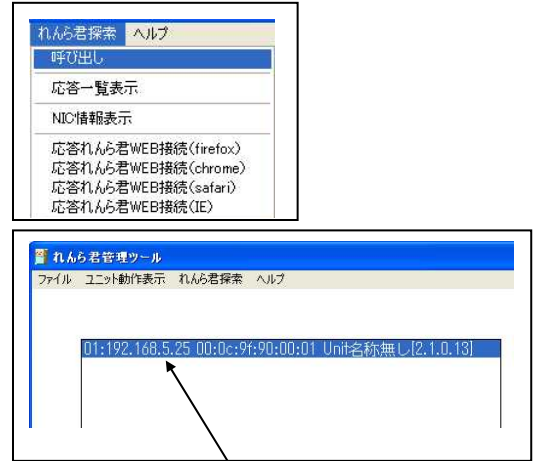
上記ボックスの「OK」ボタンを押すと、さらに約 15 秒後に次のボックスが出てきます。



上記ボックスの OK ボタンを押したら君検出操作を終了します。

③ れんら君の設定を行う

1. メニューバーの「れんら君探索」をクリックし、「応答一覧表示」をクリックすると検出されたれんら君の IP アドレスが表示されます。



検出されたれんら君の IP アドレスをダブルクリックし「れんら君探索」メニューの下側にある「IE」などをクリックするとインストールされているブラウザであればパソコンのブラウザが立ち上がりれんら君設定画面が表示されます。



④ れんら君のメールサーバーを設定する

(れんら君をインターネットにつなげる為の設定)
1. 左の列にある「E-Mail パラメータ設定」をクリックしてメールサーバーの設定を行います。

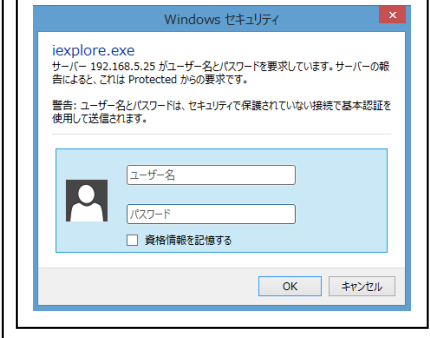


E-Mailパラメータ設定(SMTP)

SMTP Server(64文字迄): smtp.mail.yahoo.co.jp
Port: 587 25 or 587 or 465 or Other
SMTP Authentication:
 Use STARTTLS (except 465port,465port is always smtps(SSL))
 Use POP before SMTP (「POP before SMTP選択時」は下記「Login~Cram-MD5」)
 Use Auth-Login
 Use Auth-Plain
 Use Auth-Cram-MD5
 送信リトライ間隔(0~3600sec): 60
 送信リトライ回数(-1~16回): 5
 保守用通知先アドレス(40文字迄): account@yahoo.co.jp
 User Name(40文字迄): account
 Password(40文字迄): *****
 UNIT Domain名(64文字迄): new.renrakun.unit
 E-Mailパラメータ設定(POP3)
 set

設定が必要になります。Yahoo!メールの設定ページ右上にある「設定・その他」をクリックし設定ページに進みます。「メール管理」の「POP/IMAPアクセスとメール転送」をクリックし「サービスの選択」の「ブラウザアクセスと POP/IMAP アクセス」にチェックが付いていることを確認ください。

れんら君にはセキュリティが設定されておりアクセスするにはパスワードの入力が必要になります。



ユーザー名: root
パスワード: root

を入力し、「OK」ボタンを押します。

左図は Yahoo!メールを使う場合の例です。お客様が契約されているプロバイダの用紙等でご確認ください。一般的には「Port」は”25”または”587”であり、チェックボックスには「USE Auth-Login」だけチェックの設定になります。他の項目はプロバイダ等の資料をご確認ください。

SMTP Server : SMTP サーバーを入力します。
Port : メール送信ポート番号を入力します。
SMTP Authentication : 認証の種類をチェックします。
 送信リトライ間隔: メール送信に失敗したとき、再送信するまでの時間の間隔を入力します。
 送信リトライ回数: メール送信に失敗したとき、再送信する回数を入力します。
 保守用通知先アドレス: メールアドレスを入力します。
User Name : メールアカウント名を入力します。
Password : メールパスワードを入力します。
UNIT Domain 名 : 任意の名前を入力します。特に変更の必要はありません。

⑤ れんら君から送るメールの設定をする

1. 左の列にある「イベントパラメータ設定」をクリックしてメール設定を行います。



イベントパラメータ設定

各接点のEvent生成監視情報を設定する
 監視情報の更新:
 監視接点選択: Contact00
 監視要因選択: 注意要因
 監視要因タイムアウト基準値選択: 未使用
 監視要因タイムアウト値入力(0~65535): 0
 「0」は即時動作 監視要因タイム値: 「1~65535」xタイムアウト基準値
 set 監視Eventの登録
 load 指定Eventの登録内容読み出し(カウント基準値、カウント値)
 Erase Flash-ROM内のEvent通知E-MAIL全削除
E-Mailの登録が可能な監視要因
 注意要因 警報要因 復帰要因
 「set」押下後に「E-Mail登録」をクリックすることで直前の接点・要因に対して、又は、「load」押下後に「E-Mail登録」をクリックすることでロードした接点・要因に対して設定がなければそれぞれEvent通知E-MAILを登録することができる
 監視Event成立時発行E-Mail登録
 監視Event E-Mail登録一覧表示

れんら君は入力接点の変化を検出してメールを送信します。入力は単独で機能しますので別々に設定します。

監視接点選択
設定する監視接点を選択します。
Contact00: 入力0 Contact01: 入力1

監視要因選択
入力がどのようなときにメール送信するか設定します。
注意要因: 入力が入ったときに送信
復帰要因: 入力切れたときに送信
要因検出禁止: 入力切れた後、すぐ入力が入っても無視する様、入力を禁止する時間の設定
注意出力: 注意入力が入った時に接点出力を ON
復帰出力: 復帰入力切れた時に接点出力を ON

監視要因タイムアウト基準値選択
時間単位を設定します。(秒しか設定できません)
Second: 秒
未使用: 要因にメール登録があってもメール送信を行いません。

監視要因タイムアウト値入力
注意要因、復帰要因、要因検出禁止:
イベント発生時の入力時間を設定します。
注意出力、復帰出力:
接点の出力継続時間を設定します。

set
入力した監視 Event の情報を登録します。

load
上記で設定した Event の登録内容を読み出します。
登録内容の変更や各接点の Event E-Mail 設定を行うときは登録内容を読み出してから行ってください。

監視 Event 成立時発行 E-Mail 登録
set した監視 Event で送信される E-Mail 内容を設定します。
クリックすると E-Mail 設定画面が出てきます。

⑤の続き

イベントE-Mail登録操作

接点00: 注意要因 イベントE-Mail登録(現登録件数:0/12)

登録メール番号選択: Mail-1
 Subject:(256バイト文字迄) Test mail
 From:(256バイト文字迄) account@yahoo.co.jp
 To:(256バイト文字迄) someone@yahoo.co.jp
 Cc:(256バイト文字迄) 同報
 Bcc:(256バイト文字迄) アドレス録画同報

Message: 複製改行無しで最大256バイト文字迄
 (推奨1行78バイト文字+複製改行~構成で最終2文字復帰改行の256バイト文字迄)
 Test Mail

set 選択した登録メール番号のEvent通知Mail登録
 load 選択した登録メール番号のEvent通知Mail読み出し
 delete 選択した登録メール番号のEvent通知Mail削除

以上で、一つ目を選択した「監視接点」「監視要因」の設定が終了しました。必要であれば引き続き「イベントパラメータ設定」に戻り、設定していない「監視接点」「監視要因」を選択し、設定してください。

必要な設定が終了すれば、動作を確認の上、れんら君をご使用ください。

なお、れんら君には予め出荷時にパラメータ設定を行っています。入力0、1ともに共通になっています。

注意要因 1秒
 復帰要因 1秒
 要因検出禁止 100秒

注意出力 1秒
 復帰出力 設定なし

メール設定なし

れんら君の設定を行うことなく、電源、ケーブルを接続しただけで LAN ケーブルは接続せずに、入力が入れば出力が ON します。

メールを登録します。メールは「注意要因」(入力が入ったとき)、「復帰要因」(入力切れたとき)それぞれ3通まで登録できます。

設定した後、「set」をクリックすればメールが登録されます。一度登録した内容を確認したいときは、その確認したい登録メール番号を選択し「load」をクリックして読み出してください。登録内容を変更したいときは、「load」をクリックして内容を読み出し、「delete」をクリックして登録内容を削除し、変更点を入力してください。

これで監視接点の注意要因について設定が終わりました。必要であれば復帰要因も設定ください。また、接点の入力1についても同様に設定ください。

NKE株式会社 **NKE**

サポートダイヤル : 0120-77-2018
 ホームページ : http://www.nke.co.jp/
 サポートメール : promotion@nke.co.jp